

【公開日】 2026年4月9日

作成日 2025年10月27日
(最終更新日 2026年1月22日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号： 2026-4-007

課題名： 加速度計で測定した身体活動と健康状態や疾患発症との関連性および
身体活動の規定因子に関する研究

1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画 (TMM) 地域住民コホート調査または三世代コホート調査詳細二次調査 (宮城県) 参加時に生活習慣測定デバイスを用いた研究 (※) に参加した方 (約 8,000 名)

※課題名： 生活習慣測定デバイスを活用した家庭での身体活動、食事、睡眠の測定および各生活習慣要因と家庭血圧値との関連研究

2. 研究期間

2026年2月 (研究実施許可日) ~ 2030年3月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日： 共同研究契約締結完了後に実施

提供開始予定日： 共同研究契約締結完了後に実施

4. 研究目的

- (1) 加速度計で測定した身体活動量と様々な健康アウトカムの関連を明らかにします
- (2) 加速度計で測定した身体活動量の規定要因を明らかにします

5. 研究方法

本研究は東北メディカル・メガバンク計画 (TMM) 地域住民コホート調査または三世代コホート調査詳細二次調査参加時に生活習慣デバイスを用いた研究において加速度計で測定した身体活動量のデータを用います。東北大学東北メディカル・メガバンク機構と東京医科大学・東北大学医工学研究科・医学系研究科の共同研究で行われます。東北大学東北メディカル・メガバンク機構では必要な情報は分譲用 ID に付け替え東京医科大学に送付、東北大学大学医工学研究科・医学系研究科に直接受け渡しをします。データ解析は各研究機関の研究分担者が行います。(東京医科大学：井上茂・福島教照・菊池宏幸・町田征己、天笠志保、高橋美咲、東北大学医工学研究科・医学系研究科：山田陽介、吉田司、金鉉基、熊谷仁、伊藤隆広、西田優紀、中山侑泉、佐藤謙介、川瀬文哉)。東京医科大学・東北大学医工学研究科・医学系研究科は当機構のデータを用いるため、当機構の情報セキュリティを遵守し、本研究実施者及び情報管理責任者の監督のもと、適正な研究実施を徹底します。

- (1) 加速度計で測定単位 (1分または10秒) 毎に時系列で記録された加速度データより、例えば各活動強度別の1日の平均総時間、継続時間、比率など詳細な活動パターンを特定します

- (2) (1)で特定された活動パターンと様々な健康状態（疾患発症・死亡・介護保険情報・脳構造・認知機能）との関連分析を行います。統計解析によって年齢や性別、疾患の有無、生活状況など活動パターン以外の健康に関わる因子の影響を考慮した分析を行います。
- (3) (1)で特定された活動パターンがどのように発生するか、個人要因（健康状態、社会経済状況）と環境要因（天候・緑化率・歩行性指数・地域社会経済指標）を分析します。環境要因に関しては、郵便番号を使用して評価します。分析データは東北大学東北メディカル・メガバンク機構内で作成し、完成の際には郵便番号を削除します。従って、共同研究機関に郵便番号を含む住所に関する情報は提供されません。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究で用いるデータは、東北メディカル・メガバンク計画・ベースライン調査、詳細二次調査、詳細三次調査のデータ（調査票情報[生活]、調査票情報[食]、生理機能検査情報、検体検査情報）、脳と心の健康調査のデータ（脳画像解析値、認知心理検査）、生活習慣デバイス情報（加速度計、睡眠計、家庭血圧計）、公的情報（介護保険情報、死亡情報）です。

情報：年齢、性別、社会的孤立、抑うつ徴候、不安（K6）、飲酒歴、喫煙歴、就業状況、社会経済状況、疾患既往、身体機能（握力、体組成、BMI）、質問紙身体活動、質問紙睡眠状態、食事（食習慣の変化、栄養素摂取量、食品群別摂取量）、口腔（口の健康状態）、外出（外出頻度）、自覚的健康度、血圧、生化学検査情報、生活習慣デバイス情報（加速度計、睡眠計、家庭血圧計）、公的情報（要介護発生情報、死亡情報）、脳画像解析値、認知心理検査情報

7. 外部への試料・情報の提供

加速度計データを用いた解析については、個人が特定できないよう東北大学東北メディカル・メガバンク機構で個人情報を加工し、指紋認証付USBを郵送することにより共同研究機関である東京医科大学へ、直接手渡しにより東北大学医工学研究科・医学系研究科へ提供します。

東北大学東北メディカル・メガバンク機構において個人情報が加工された情報のみを用いるため、提供する情報には、個人が特定できる情報は含まれません。

【試料・情報の提供を行う機関】

機関名称：東北大学東北メディカル・メガバンク機構

機関長名：山本 雅之 機構長

【提供を行う試料・情報】

試料：なし

情報：あり（6. を参照のこと）

8. 研究組織

東北大学東北メディカル・メガバンク機構 予防医学・疫学部門

寶澤篤

東京医科大学 公衆衛生学分野

井上茂

東北大学大学医工学研究科・医学系研究科

山田陽介

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

外部との経済的な利益関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：東北大学東北メディカル・メガバンク機構
コホート推進センター 助教・千葉一平

住所：宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1

連絡先：022-718-5161

研究代表者：東北大学東北メディカル・メガバンク機構 寶澤 篤

分担機関研究責任者：東京医科大学 井上茂

◆個人情報の開示等に関する手続

東北大学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、東北大学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは当機構HPよりプライバシーポリシーを確認の上、請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学東北メディカル・メガバンク機構プライバシーポリシー】

<https://www.megabank.tohoku.ac.jp/contact/privacypolicy>

【東北大学情報公開室】

<https://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする生命・医学系研究に関する倫理指針 第9章第18の1>

<個人情報保護に関する法律第33条の2>

- ①本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②個人情報取扱事業者の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③他の法令に違反することとなる場合

以下、過去に掲載を行っていた文書

【公開日】 2026年1月30日

作成日 2025年10月27日
(最終更新日 2026年1月22日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号： 2025-4-171

課題名： 加速度計で測定した身体活動と健康状態や疾患発症との関連性および
身体活動の規定因子に関する研究

1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画 (TMM) 地域住民コホート調査または三世代コホート調査詳細二次調査 (宮城県) 参加時に生活習慣測定デバイスを用いた研究 (※) に参加した方 (約 8,000 名)

※課題名： 生活習慣測定デバイスを活用した家庭での身体活動、食事、睡眠の測定および各生活習慣要因と家庭血圧値との関連研究

2. 研究期間

2026年2月 (研究実施許可日) ~2030年3月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日： 共同研究契約締結完了後に実施

提供開始予定日： 共同研究契約締結完了後に実施

4. 研究目的

- (1) 加速度計で測定した身体活動量と様々な健康アウトカムの関連を明らかにします
- (2) 加速度計で測定した身体活動量の規定要因を明らかにします

5. 研究方法

本研究は東北メディカル・メガバンク計画 (TMM) 地域住民コホート調査または三世代コホート調査詳細二次調査参加時に生活習慣デバイスを用いた研究において加速度計で測定した身体活動量のデータを用います。東北大学と東京医科大学・帝京大学の共同研究で行われます。東北大学東北メディカル・メガバンク機構では必要な情報は分譲用 ID に付け替え東京医科大学・帝京大学に送付します。データ解析は各研究機関の研究分担者が行います。(東京医科大学：井上茂・福島教照・菊池宏幸・町田征己、帝京大学：天笠志保)。東京医科大学・帝京大学は当機構のデータを用いるため、当機構の情報セキュリティを遵守し、本研究実施者及び情報管理責任者の監督のもと、適正な研究実施を徹底します。

- (1) 加速度計で測定単位 (1分または10秒) 毎に時系列で記録された加速度データより、例えば各活動強度別の1日の平均総時間、継続時間、比率など詳細な活動パターンを特定します
- (2) (1) で特定された活動パターンと様々な健康状態 (疾患発症・死亡・介護保険情報・脳構造・認知機能) との関連分析を行います。統計解析によって年齢や性別、疾患の有無、生活状況など活動パターン以外の健康に関わる因子の影響を考慮した分析を行います。

- (3) (1)で特定された活動パターンがどのように発生するか、個人要因（健康状態、社会経済状況）と環境要因（天候・緑化率・歩行性指数・地域社会経済指標）を分析します。環境要因に関しては、郵便番号を使用して評価します。分析データは東北大学東北メディカル・メガバンク機構内で作成し、完成の際には郵便番号を削除します。従って、共同研究機関に郵便番号を含む住所に関する情報は提供されません。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究で用いるデータは、東北メディカル・メガバンク計画・ベースライン調査、詳細二次調査、詳細三次調査のデータ（調査票情報[生活]、調査票情報[食]、生理機能検査情報、検体検査情報）、脳と心の健康調査のデータ（脳画像解析値、認知心理検査）、生活習慣デバイス情報（加速度計、睡眠計、家庭血圧計）、公的情報（介護保険情報、死亡情報）です。

情報：年齢、性別、社会的孤立、抑うつ徴候、不安（K6）、飲酒歴、喫煙歴、就業状況、社会経済状況、疾患既往、身体機能（握力、体組成、BMI）、質問紙身体活動、質問紙睡眠状態、食事（食習慣の変化、栄養素摂取量、食品群別摂取量）、口腔（口の健康状態）、外出（外出頻度）、自覚的健康度、血圧、生化学検査情報、生活習慣デバイス情報（加速度計、睡眠計、家庭血圧計）、公的情報（要介護発生情報、死亡情報）、脳画像解析値、認知心理検査情報

7. 外部への試料・情報の提供

加速度計データを用いた解析については、個人が特定できないよう東北大学東北メディカル・メガバンク機構で個人情報を加工し、指紋認証付 USB を郵送することにより共同研究機関である東京医科大学・帝京大学へ提供します。東北大学東北メディカル・メガバンク機構において個人情報が加工された情報のみを用いるため、提供する情報には、個人が特定できる情報は含まれません。

【試料・情報の提供を行う機関】

機関名称：東北大学東北メディカル・メガバンク機構
機関長名：山本 雅之 機構長

【提供を行う試料・情報】

試料：なし
情報：あり（6. を参照のこと）

8. 研究組織

東北大学東北メディカル・メガバンク機構 予防医学・疫学部門
寶澤篤
東京医科大学 公衆衛生学分野
井上茂
帝京大学 公衆衛生学研究科
天笠志保

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

外部との経済的な利益関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：東北大学東北メディカル・メガバンク機構
コホート推進センター 助教・千葉一平

住所：宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1

連絡先：022-718-5161

研究代表者：東北大学東北メディカル・メガバンク機構 寶澤 篤

分担機関研究責任者：東京医科大学 井上茂
帝京大学 天笠志保

◆個人情報の開示等に関する手続

東北大学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、東北大学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは当機構HPよりプライバシーポリシーを確認の上、請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学東北メディカル・メガバンク機構プライバシーポリシー】

<https://www.megabank.tohoku.ac.jp/contact/privacypolicy>

【東北大学情報公開室】

<https://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする生命・医学系研究に関する倫理指針 第9章第18の1>

<個人情報の保護に関する法律第33条の2>

- ①本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②個人情報取扱事業者の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③他の法令に違反することとなる場合